

同志社ビジネススクール
オムロン基金研究プロジェクト

『ROICツリーで 読み解く経営戦略』

参加費
無料

特別講座

開催目的

近年、ROIC（Return On Invested Capital、投下資本利益率）という言葉を目にする機会が増えています。ROICは企業の収益性を総合的に測定する指標として重要視されており、ROICを経営目標として設定する企業も増加しています。

さて、ここまでお話したうえでお尋ねしますが、皆様はご自身の会社のROICを計算できますか？。また、ROICとROA、ROEは何が異なるのでしょうか。

同志社大学大学院ビジネス研究科会計・ファイナンスゼミ（野瀬研究室）では、過去1年ROICについて学びを深め、この度、その成果物を書籍として中央経済社から刊行することとなりました。

本特別講座は出版の刊行を記念して実施するものです。各章の著者が珠玉の分析結果を直接解説するという貴重な機会となります。多数の方のご参加を期待しております。

ROICツリー



ROICとは何か

テスラ、トヨタ、村田製作所、ニデック...etc.

実在する企業のROICツリーを掲載し、各社の経営戦略の特徴を分析。また、会計基準の違いや財務決算の影響を分析した事例も紹介。

で読み解く
経営戦略

開催概要

日時・会場

2025年3月15日（土）14時～16時

同志社大学東京サテライトキャンパス

東京都中央区京橋2丁目7番19号

京橋イーストビル3階

参加者特典

ご参加いただいた方に

『ROICツリーで紐解く経営戦略』を謹呈いたします。但し、数に限りあり。



お申込はこちら！



講師：野瀬 義明（のせ よしあき）

同志社大学大学院ビジネス研究科教授。神戸大学大学院自然科学研究科博士前期課程修了、筑波大学大学院ビジネス科学研究科博士後期課程修了。博士（経営学）。1997年大和総研入社。大和SMBCキャピタル（現大和企業投資）等を経て2016年より現職。証券経済学会理事・年報編集委員、経営財務研究編集委員。著書に『日本のバイアウトファンド』（中央経済社、2022）などがある。

講座内容・プログラム

1. 開会あいさつ・趣旨説明
2. 著者講演パート（書籍に関する内容を中心に）
第1章 ROICとは（担当：野瀬）
第3章 村田製作所とニデックのROIC向上策（吉田）
第4章 自社事業に集中投資する信越化学工業とM&Aで事業ポートフォリオ変更に挑むレゾナック（田畑）
3. 質疑応答・ディスカッション
4. 名刺交換・交流タイム
5. クロージング

どんな人におすすめか

ビジネスリーダー、起業家、経営者、学生など、ROICについて知識を深めたいすべての方

その他の登壇者

田畑 勇樹（たばた ゆうき）（4章リーダー）

大阪府出身。大学卒業後、金属加工部品を専門とする商社に入社。山陽、北陸、近畿地区において、製造業の調達支援を中心とした課題解決型の営業職として22年間従事。2023年からは総務部に所属し、企業財務に関する業務に携わっている。

吉田 圭子（よしだ けいこ）（3章リーダー）

大阪市出身。大学卒業後、大阪の老舗紳士服企業に入社、経理部に配属。その後、経営コンサルティング会社や不動産業界にて経営企画、人事総務、内部監査業務を経験。2020年から情報通信サービス会社で内部統制および内部監査業務に従事。祖父の教えである「人生は一生勉強」と「一期一会」を大切にしている。

申し込み方法

以下のウェブサイトからお申込みください

<https://forms.gle/w9rVnHdMy8BJRdz49>

お問い合わせ

以下のフォームからお問い合わせください

<https://forms.gle/2UAKKXh1pRx9fMUz7>